こだいらの 小・中 連携 〈第６回〉 小・中連携教育推進委員会の取組 「小・中連携の日」の取組

平成24年度から市内のすべての小・中学校で取組を開始した「小・中連携教育」について、今回は小・中連携教育推進委員会の取組と「小・中連携の日」の取組についてご紹介します。

小・中連携教育推進委員会

小・中連携教育推進委員会の取組

「こだいらの小・中連携教育」を円滑に推進していくことを目的として、小・中連携教育推進委員会が組織され、月１回程度、委員会を開催しています。委員会のメンバーは次のとおりです。

小学校　校長　２名
中学校　校長　２名
小学校　副校長　３名
中学校　副校長　３名
指導主事　２名

小・中連携教育推進委員会では、年３回の「小・中連携の日」をはじめとする、「こだいらの小・中連携教育」に関わる取組内容についての検討及び中学校区ごとの取組についての情報交換等を行っています。また、次年度以降の小・中連携教育をより充実させていくための新たな取組についても検討しています。

「いじめ撲滅に関わる標語・ポスター」の募集

「こだいらの小・中連携教育」では、５つの視点を設け取り組んでいます。その中の一つである「健全育成の推進」では、昨年度の「あいさつに関わる標語・ポスター」募集に引き続き、今年度は「いじめ撲滅に関わる標語・ポスター」を募集します。

・応募期間
　平成25年12月９日（月）から
　平成26年１月８日（水）まで
・応募区分
　①標語　小学校低学年（１～３年生）の部
　　小学校高学年（４～６年生）の部
　　中学校の部
　②ポスター　中学校の部
※詳細につきましては、12月初めに子どもたちに配布した案内文をご覧ください。

小・中連携の日

「小・中連携の日」の取組

「こだいらの小・中連携教育」では年３回の「小・中連携の日」を実施しています。

【第１回】
６月19日(水)に行われた第１回は、中学校区内の学校１校で授業を公開し、その後「こだいらの小・中連携教育」における５つの視点等を基にして組織された分科会ごとに、今年度における中学校区ごとの取組等について、確認・検討を行いました。

【第２回】
８月23日(金)に行われた第２回は、夏季休業中のため、授業公開は行わず、中学校区ごとの取組等の確認と、次年度に向けた取組内容の検討等を行いました。
また、講師を招き、教員を対象とした講演会や研修会を行う中学校区もありました。

【第３回】
９月18日(水)に行われた第３回は、これまでのような中学校区ごとの実施ではなく、中学校の教員が教科ごとに組織し、定期的に集まって研究を行っている教科等研究会に小学校の教員が参加しました。中学校教員による研究授業を参観した後、研究協議会において、小・中学校の教員が一緒になって研究授業について協議し、研究の内容について深めることができました。

〈第３回「小・中連携の日」の様子〉

平成25年度全国学力・学習状況調査の結果概要

この調査は学校における子どもたちへの教科指導の充実や学習状況の改善等に役立てることを目的として、全国の公立小学校６年生及び公立中学校３年生を対象に実施しています。今年度は、４月24日に実施しました。その調査結果をお知らせします。

教科に関する調査結果では、小平市の小・中学校の平均正答率は、全実施教科において、全国及び東京都の平均正答率を上回っています。

一方、各問題についてより詳しく分析した結果、他の問題と比較し、正答率が低かった「文章や資料を目的や意図に応じて読み取る力」、「複数の内容を関係付け、自分の考えを文章として記述できる力」、「事象を数学的に捉え、説明・表現できる力」に課題があることが分かりました。

今後、これらの課題の解決に向け、指導方法の工夫・改善に取り組んでいきます。

＜教科に関する調査結果＞

	教科名	小平市	東京都	全国
小学校	国語Ａ	65.4	64.8	62.7
	国語Ｂ	53.3	52.1	49.4
	算数Ａ	79.0	78.4	77.2
	算数Ｂ	61.6	60.8	58.4
中学校	国語Ａ	78.4	77.3	76.4
	国語Ｂ	70.2	69.3	67.4
	数学Ａ	67.8	65.2	63.7
	数学Ｂ	46.9	43.2	41.5

注１）Ａ：主として知識に関する内容　Ｂ：主として活用に関する内容
注２）表中の数値は平均正答率を表す。（単位：％）

生活習慣や学習習慣等に関する調査結果では、家庭学習において、「家で、自分で計画を立てて勉強をしている」割合が小・中学校ともに、全国及び東京都より上回っています。

また、「家で、学校の授業の予習をしている」割合が、小学校において、全国及び東京都の割合を上回り、「家で、学校の授業の復習をしている」割合が、中学校において、全国及び東京都を上回っています。

この調査結果を参考として、日常生活の中で子どもたちのもつ能力をより伸ばすために、学校と家庭の連携を大切にしていきます。

〈指導課〉

＜生活習慣や学習習慣等に関する調査結果＞　※家庭学習に関すること

		小平市	東京都	全国
家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか	小学校	63.4	61.5	58.9
	中学校	46.5	45.7	44.5
家で、学校の授業の予習をしていますか	小学校	44.3	40.0	41.3
	中学校	33.0	33.2	33.5
家で、学校の授業の復習をしていますか	小学校	48.9	44.9	51.4
	中学校	50.9	45.7	48.6

注１）表中の数値は肯定的な答えをした児童・生徒の割合を表す。（単位：％）

信頼される学校を目指して ～服務事故再発防止の取組～ 〈第３回〉

今回は服務事故再発防止プロジェクトチームでまとめた「小平市立学校服務に関わるチェックシート」の概要と、「服務事故再発防止プロジェクトチーム最終報告書」に向けた取組について紹介します。

「小平市立学校服務に関わるチェックシート」

服務事故再発防止プロジェクトチームでは、左のようなチェックシートを作成しました。

チェックシートは、教員の出勤から退勤までを追いながらチェックできる『時系列』シートと、服務事故を「セクシュアル・ハラスメント及びわいせつ行為」、「個人情報の紛失・流失」、「体罰、不適切な指導・言動」、「交通事故・交通違反」、「会計事故」の５つの項目に分類し、それぞれ項目ごとにチェックできる『項目別』シートの２種類を作成しました。

各学校では、７月と12月の服務事故防止月間における教員研修をはじめとして、場面に合わせてそれぞれのチェックシートを活用して、服務事故防止のための自己啓発に努めています。

※「小平市立学校服務に関わるチェックシート」は、小平市教育委員会のホームページから見ることができます。

「服務事故再発防止プロジェクトチーム最終報告書」に向けた取組

現在、服務事故再発防止プロジェクトチームでは、最終報告書の作成を進めています。最終報告書には、中間報告書の内容に、「各学校における服務事故再発防止に向けた取組」、「小平市個人情報管理マニュアル」等を加える予定です。

完成した最終報告書については、平成26年２月５日（水）に小平市立小平第一中学校で行われる「小平市教育研究発表会」において、服務事故再発防止プロジェクトチームより報告するとともに、小平市教育委員会のホームページにも掲載する予定です。

小平市立学校服務に関わるチェックシート（時系列）

○出勤時　　氏名（　　）

チェック項目	チェック	
通勤届に沿った通勤経路、通勤手段をとっている。	はい	いいえ
自転車を運転する時は、日頃から交通ルールを守った安全運転をしている。	はい	いいえ
自転車に乗る際は、「音楽を聞きながら」、「携帯電話やスマートフォンを見ながら」、「傘を差しながら」等の「ながら運転」をしない。	はい	いいえ
出勤時には速やかに出勤簿に押印するとともに、一日の自身の動静を確認している。	はい	いいえ

○日常の勤務

チェック項目	チェック	
普段から机上やロッカー等、身の回りの整理整頓を心掛けている。	はい	いいえ
職員室の自席を離れる際は机上を整理し、パソコンをログオフしている。	はい	いいえ
普段から、丁寧な言葉遣いを意識して使っている。	はい	いいえ
児童・生徒及び保護者等とネット上も含め、職務外においてメールアドレスを交換するなど、個人的なつながりをもたない。	はい	いいえ
児童･生徒の状況について、気になる点があれば適宜管理職や他の教職員に相談している。	はい	いいえ
通知表や緊急連絡網等、個人情報に関わる文書等は金庫等鍵のかかる場所に保管している。	はい	いいえ
教材費等の徴収金の出納を帳簿に記入するなど明確に記録している。	はい	いいえ
児童・生徒からの徴収金はその日のうちに金額を確認するとともに、つり銭がある場合は速やかに返金している。	はい	いいえ
やむを得ず現金を学校で保管する場合には、管理職にその旨報告した上で所定の金庫に適切に保管している。	はい	いいえ
公費で購入した物品の所在を常に明らかにしておくとともに、児童・生徒に配布する場合は速やかに配布するようにしている。	はい	いいえ

○児童・生徒への指導の場面

チェック項目	チェック	
児童・生徒との信頼関係の構築を意識した指導を心掛けている。	はい	いいえ
セクシュアル・ハラスメント及びわいせつ行為は、何より児童・生徒に大きな心の傷を与える行為であると自覚している。	はい	いいえ
児童・生徒に対する個別指導や面談を行う際は、必ず事前に管理職等に伝えるとともに、複数で対応するよう配慮している。	はい	いいえ
体罰による指導では、児童･生徒に対する問題の根本的な解決とならないことを自覚している。	はい	いいえ

○退勤時

チェック項目	チェック	
貸出用のＵＳＢメモリーを持ち出す場合は、寄り道せずにまっすぐ帰宅している。	はい	いいえ
飲酒した際は自動車やオートバイはもちろん、自転車にも絶対に乗らない。	はい	いいえ